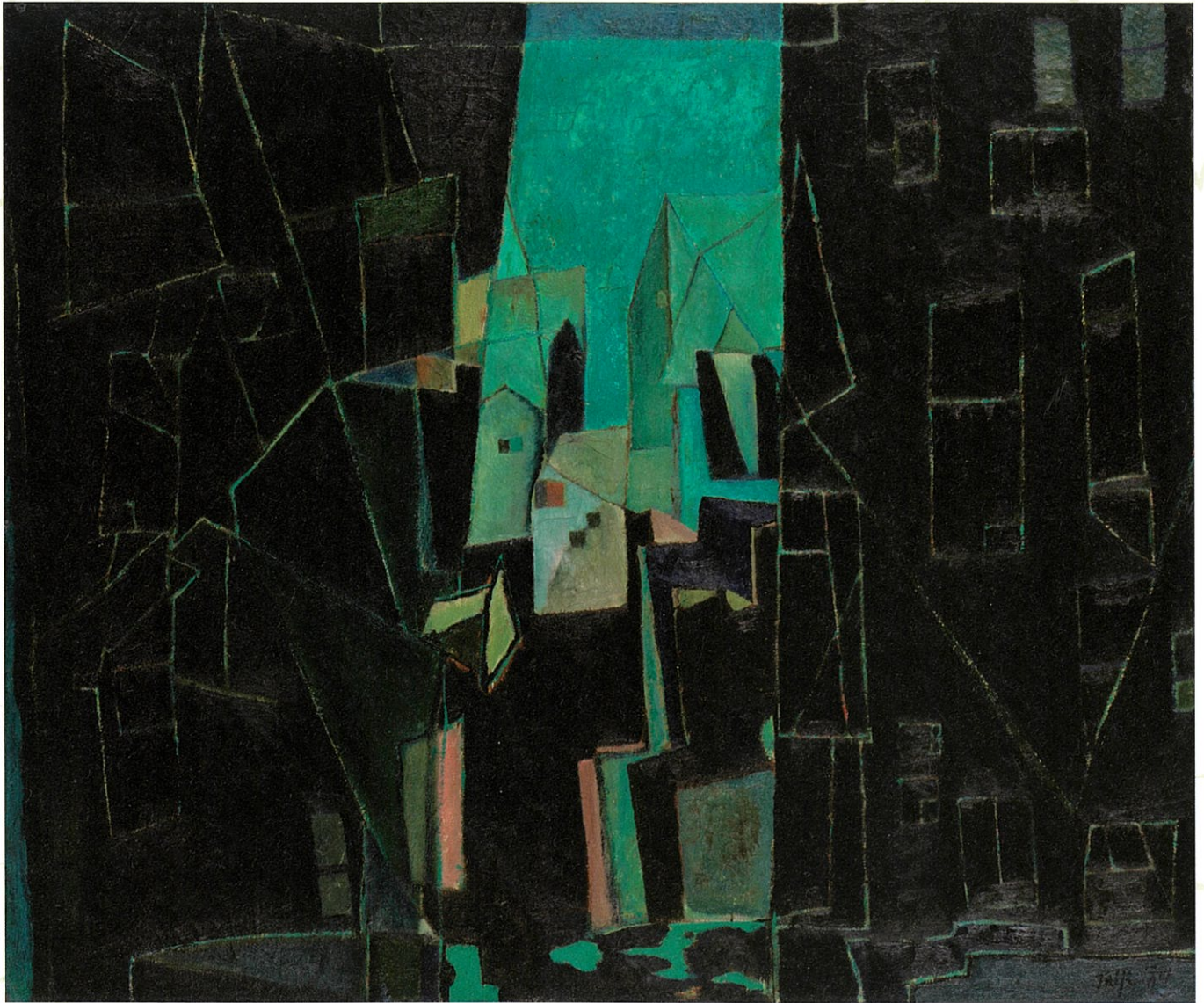


清川泰次  
と  
アメリカ

# Taiji Kiyokawa and America



《シカゴにて》1951-52年

**2021.1 | 5 TUE. → 3 | 14 SUN.**

開館時間 10:00~18:00 (最終入館は17:30まで)

休館日 毎週月曜日 (ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)

1月11日(月・祝)は開館、1月12日(火)は休館

観覧料 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)

\*障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。

証明書をご提示のうえ、お申し出ください \* ( )内は20名以上の団体料金 \* 小・中学生は土、日、祝・休日は無料

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-22-17 TEL.03-3416-1202

<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

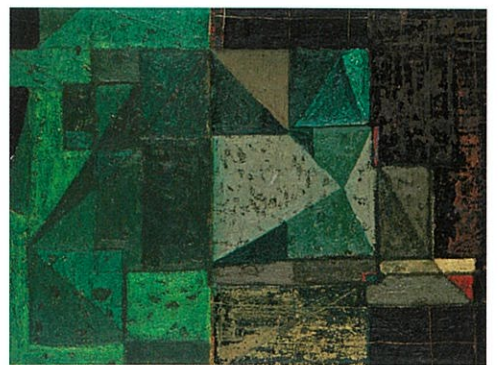




作品名不詳、1951年



《静物 イン シカゴ》1952年



《アブストラクト・イン・シカゴ》1954年

# 清川泰次 と アメリカ

## Taiji Kiyokawa and America

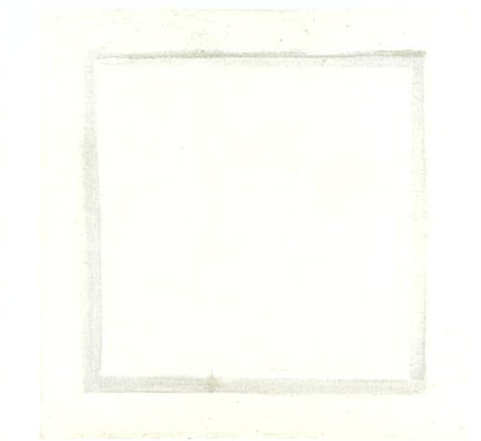
長らく成城の地に暮らした世田谷ゆかりの画家・清川泰次（1919-2000）。慶應義塾大学経済学部に在学中、独学で油絵を始め、卒業後の1940年代より画家としての活動を開始しました。その約60年にわたる画業において重要な転機となった出来事が、1950年代と60年代に経験した二度の渡米です。

一度目の渡米は、1951年から54年までの三年間でした。初期の清川は具象的な作品を描いていましたが、この渡米を機に、本格的に抽象表現へ移行する決意を固めます。作品からは次第に具象的な形態が消え、線や色面のみで画面が構成されるようになりました。その後、清川はもう一度アメリカで本格的に仕事をしたいと、1963年から66年まで二度目の渡米を果たします。滞米中、主に白や黒、グレーを用いて作品を描くようになり、このスタイルは、1970年代から80年代に清川が開拓した、白を基調とする表現へと発展していきました。

本展は、清川 の 作品 に 大 き な 変 化 を も た ら し た 渡 米 経 験 に 着 目 し、現 地 で 制 作 さ れ た 作 品 を ご 紹 介 す る も の で す。ア メ リ カ で 芸 術 の 新 た な 方 向 性 を 模 索 し て い た 時 期 の、画 風 の 変 遷 を ご 覧 ぐ だ さ い。ま た、清 川 が シ カ ゴ や ニ ュ ー ヨ ー ク で 撮 影 し た 写 真 も 併 せ て 展 示 し ま す。



《Painting No. NY1566》1966年



《Painting No. SF3564》1964年

世田谷美術館分館

### 清川泰次 記念ギャラリー

清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るい庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したもので、2003年に世田谷美術館の分館として開館しました。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。（展示予定はホームページをご覧ください）



© 宮本和義

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL.03-3416-1202  
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>  
[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



世田谷美術館分館

### 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1  
TEL.03-5450-9581  
<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>



© 宮本和義

向井潤吉の現場とアトリエ

2020年10月24日(土)～2021年3月14日(日)

世田谷美術館分館

### 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13  
TEL.03-5483-3836  
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



© 宮本和義

宮本三郎 描かれた女性たち—そのひと、そのごこと

2020年10月24日(土)～2021年3月14日(日)

### 世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2  
TEL.03-3415-6011 (代表)

[展覧会のご案内]  
TEL.050-5541-8600 (ハローダイヤル)  
<https://www.setagayamuseum.or.jp/>  
\*詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催

企画展

世田谷美術館コレクション選

器と絵筆—魯山人、ルソー、ポーシャンほか  
2021年1月5日(火)～2月28日(日)

ミュージアムコレクションⅢ

美術家たちの沿線物語 田園都市線・世田谷線篇  
2020年12月19日(土)～2021年3月28日(日)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び抑制のため、ご入館に際し、マスクの着用、検温、連絡カードの記入のご協力をお願いしております。混雑時は入場制限をさせていただく場合がございます。  
※展覧会の会期等が、急遽変更や中止となる場合もございます。最新情報は、当館ホームページ等でお知らせします。